

戸籍の窓

令和4年6月1日～30日 受付分

(敬称略)



お誕生
おめでとうございます

垂井 吉山	垂井 菱田	綾戸 加藤	宮代 岩田	地蔵 村瀬	垂井 谷口
梨花 ^{れな}	紗羽 ^{さわ}	佳雅 ^{けいが}	紗奈 ^{さな}	元康 ^{もとやす}	実心 ^{みこ}
諒平 ^{りやうへい}	圭祐 ^{けいすけ}	能輝 ^{のうき}	明憲 ^{あきけん}	洋太 ^{やうた}	雅彦 ^{みやひこ}
梨乃 ^{りの}	彩佳 ^{さいか}	鈴花 ^{すずはな}	愛 ^{あい}	あい	未彩 ^{みさい}

謹んで
おくやみ申し上げます

表佐 高木 文江	平尾 藤井 幸三	綾戸 田上 定則	垂井 山村 美代子	垂井 安藤 笑子	宮代 清水 俊	栗原 栗田 ちゑ子	表佐 西垣 文子	宮代 藤塚 富元	表佐 北島 きみゑ	表佐 多和田 十一	表佐 小野 キミ子
(90)	(89)	(84)	(88)	(80)	(83)	(90)	(97)	(85)	(97)	(86)	(88)

人のうごき

2022年7月1日現在

●人 □
26,341人 (+6)

●世帯
10,578世帯 (+22)

男
13,011人
(+5)

女
13,330人
(+1)
()内は対前月比

垂井文芸(俳句)

鎌上げて怒る蟬 ^{せみ} 性 ^{さが} 哀 ^{かな} し	久保田 紘義
何もかもずぶ濡れにして去る雷雨	川瀬 慶泉
二日ぬめ地這へ胡瓜の太りけり	大羽 志津子
梔子 ^{さざんか} は貴婦人のごと人誘ふ	中川 千代
月仰ぎ思ひ出深し父母の恩	宮川 康子
百日紅 ^{さるすべり} 寺苑にこぼす千の紅	安田 さか江
沢蟹 ^{さわがし} が子を負ひ歩く厨口	服部 紀代子
飛驒 ^{ひで} 訛家母朴の花咲かす	小須田 知代
靴下の小指の余り梅雨寒し	高木 孝子
緑蔭 ^{りよく} をチョークの花が端み出して	富田 眞基子
蝸牛 ^{かたつむり} 撓 ^{たが} ふ葉先や子が笑まふ	宮代 一草
玉葱 ^{たまねぎ} 吊る音譜のやうにリズムとる	柏 美恵子
身仕舞に加ふひと色更衣	福井 みどり
噴水やもやもや晴れて清らかに	服部 真六
白寿なる母を祝ひて夏盛り	石垣 珠泉
どよめきの余韻残して鵜舟去る	富田 実郎
星月夜宇宙へつなぐ夢はるか	西垣 和志
独り寝に目覚めてのぞく螢籠	中山 洋子
万霊を鎮めて表佐の魂まつり	富田 天海
夕畑妻へ届けし蚊遣香	児玉 昌己

「垂井町は、俳句のユネスコ無形文化遺産登録を目指しています」